

令和 8 年 6 月 定例理事会

【議事録】

日時：令和 8 年 6 月 24 日(水) 16 時、会場：小樽港観光船ターミナル多目的ホール

出席理事：西條会長、井上副会長、久末副会長、大塚理事、斎藤理事、佐藤理事、
高田理事、田中理事、橋本理事、山吹理事、渡辺理事、徳満専務理事 以上 12 名

欠席理事：鳶村副会長、米山副会長、浅原理事、山北理事、坂田理事、白鳥理事、
杉本理事、谷口理事、安田理事、山本理事 以上 10 名

出席監事：米花監事、欠席監事：伊勢監事

※ 22 名の理事のうち 12 名出席で過半数を超えており理事会成立

・会長の挨拶後 6 月の定例理事会を開始した。

【審議事項】 ※ 退会届：一件保留中

1 入会届

- ① (株)セイコーフレッシュフーズ：代表取締役 本田 竜也
 - ② 兒玉技建【店舗：美美カフェレストラン（出世前広場内）】：代表 兒玉 和也
- ～ 事務局長から説明 ➡ 2 件の入会が承認された。

2 ポートマルシェ otarue の営業時間（通常：9 時～20 時）延長等について

- ◆ マルシェのみ「潮まつり」に合わせた延長（国際インフォは通常 20 時まで）
 - ・ 7 月 24 日（金）：9 時～22 時
 - ・ 7 月 25 日（土）：9 時～22 時 30 分
 - ・ 7 月 26 日（日）：9 時～22 時
 - ◆ センター前広場で、例年どおり「わっしょい村」開設ほか、小樽・後志エリア展開
- ～ 事務局長から例年通りの延長を説明 ➡ 承認された。

【報告事項】

1 月次報告（観光案内所、物販、外貨両替機）：資料 1～3（6.23 理事メール済）

- ～ 観光案内所、外貨両替機利用は事務局長から説明、物販は店長から説明。
 - ～ 物販は、ポートスクエアのオープンやバス駐車場・乗降場所の周知からバス団体客の利用増など、来場者数の増加に比例し売上も好調を継続（121%）。
クルーズ船の寄港数が前年より 2 隻多かったことも好影響し、免税 140%と増加。
- ➡ 事前資料メール報告の月次資料に対しても意見なく終了。

2 後援届について

- ① 2026 マリンフェスタ in 小樽 主催：同連絡会議 代表 (株)マリンウェーブ小樽
- ② 2026 年レールカーニバル「潮風と線路がたなぐ夏物語」

主催：NPO 法人北海道鉄道文化保存会

③ おたるポートスクエアグランドオープンイベント

主催：みなとオアシス小樽運営協議会・(株)小樽観光振興公社

④ おたるサンモール ストリートピアノ ジャム 2026 主催：小樽サンモール一番街商店街振興組合

⑤ 第 21 回おたる天狗山夜景の日・第 41 回おたる天狗山まつり

主催：同実行委員会・小樽天狗山神社例大祭実行委員会

⑥ 平沼有梨 feat.古澤巖「結の音」Vol.4 主催：北しりリゾート DMC 合同会社

⑦ taru フェス 2026 主催：北海道ガス(株)小樽支店

⑧ 第 4 回 SORAN HEART FESTIVAL 主催：同実行委員会

➡ 7 件の後援依頼について協議し、承認された。

3 各事業推進活動状況について

・ **DMO 交付金予算執行進捗について**（永岡次長から事業説明）

～ 先月までの説明内容の変更点として、これまで一般会計で全額負担してきたコピー代について、事業推進の事業においても一部使用していることから、事業会計の「観光客受入事業費」の研修費の項目から支出することとした。概ね半額（経理上、偶数月が事業費、奇数月は一般会計）

➡ 意見なく了承された。

・ **誘客促進委員会**（永岡次長から事業説明）

～ (1)新日本海フェリー新造船「はまなす」観光プロモーション&フェリー舞鶴航路小樽 PR については、新造船の引き渡しが延期となりイベントは中止になった。

(2)札幌・函館連携については、札幌観光協会が北海道観光機構の補助事業に対して、北米をターゲットとしたプロモーションを実施する予定で事業者を公募中。その事業に連動した形で、函館・小樽との連携を検討しており、札幌観光協会に対し依頼中である。

(3)今後の予定について、資料を説明。このうち地方都市相互送客事業は、昨年度に熊本・福岡の事業だった。今年も行先を検討して事業を進めたい。

・ **おもてなし推進委員会**（高田委員長から事業説明）

～ (1)「教えてください、小樽のちょっといい話」エピソード募集を資料に基づき説明。

(2)観光美化活動については、運河だけでなく観光地全体を清掃する目的のため、名称を変更。昨年市民の参加募集をしたところ参加者があり、今後はより観光まちづくりの位置づけにして活動する。おたる国際福祉・観光船修学院の学生の参加も今回だけでなく、持続した活動を検討いただいている。浅草橋・中央橋・竜宮橋は北海道の管轄で今は作業をしていないが、道の担当者に説明してご理解いただいた。今後は、3 橋も活動場所として実施できるようになった。

→（B 理事）報道あった信金の活動は単独か。→ 信金主催。観光振興室や協会も合流した。

→（A 理事）道の美化活動は開建も一緒にするのか。→ それは無い。道は独自実施。

(3)外国人観光客受入 研修事業を資料に基づき説明

・ **情報発信委員会 & おたる観光プロモーション PJ** （大塚委員長から事業説明）

～ (1)小樽通配信、(2)つむぐおたる 2026 配布活動、(3)ブランドブック、(4)公式小樽観光ガイド 2027、以上を資料に基づき説明。

・ **事務局事業** （永岡次長から事業説明）

- ～ (1)メディアタイアップについては、AI が発達していることで如何に WEB に掲載するかを検討。
SASARU は記事を作成中。Sitakke は小樽通ではない形で検討したが難しく、検討継続。
(2)北海道観光機構「小樽築港エリア・新しいナイトタイムコンテンツ造成事業 PHASEⅢ」は、昼
飲み、夜のバーベキューをイメージして営業をする。
(3)TiktokGo 実施報告は、240 本の動画がアップされる予定が 319 本アップされている。実績
（宿泊予約）はそこまで伸びていない。宏楽園の集計数字がおかしいので Tiktok に確認中。
(4)小樽おもてなし認証については、認証式に参加を依頼。
(5)潮まつり「わっしょい村」は、昨年同様今年も出店するので利用を。
- （会長）マリーナのトラッテリアは既に営業しているのでは → 週末などは営業しているが、リリースは
この内容で公表を確認している。

4 観光庁の補助事業・実証事業への申請結果等について （徳満専務から報告）

→ （A 理事）①は不採択の理由などはあるのか → 補助金が 10/10 なので競争相手が多い。

5 「観光地経営戦略」策定等業務について （徳満専務から報告）

～ すでに打合せを進め、6/12「マーケティング戦略部会」に出席のほか、今年度の来訪者アンケートの
夏季分が直近であることや市民・観光事業者の各アンケートを準備中。
マーケティング戦略部会の今年度は、各データや市の基本計画など勉強会が主になると思われる。

6 観光地域づくり法人（DMO）形成連絡会議の開催について （徳満専務から報告）

- ～ イ) 令和 7 年度の来訪者アンケート結果（概要報告）は、来月の理事会でも報告する。
ロ) 観光庁への令和 7(2025)年度の「自己点検および事業報告書」の提出は、観光庁 Q&A
で分かりづらいので、運輸局経由で確認したところ、新様式での報告となった。
リ) 令和 9 年度の当協会理事改選期で理事会と統合＝形成連絡会議の解散について、了承を
得よう協議する。

○ **今後の三役会と理事会等の日程について**

- ・ 三役会 令和 8 年 7 月 15 日（水）10 時 協会会議室
- ・ 理事会 令和 8 年 7 月 22 日（水）16 時 観光船ターミナル 2F ホール
- ・ 三役会 令和 8 年 8 月 19 日（水）10 時 協会会議室
- ・ 100%理事会 令和 8 年 8 月 26 日（水）16 時 場所未定（観光船ターミナルで調整）
- ・ ※ 終了後、ハイボールテラスで納涼会（市長に案内）
- ・ 三役会 令和 8 年 9 月 15 日（火）10 時 協会会議室
- ・ 理事会 令和 8 年 9 月 24 日（木）16 時 場所未定（観光船ターミナルで調整）

【事務局の人事について】（徳満専務から紹介・報告）

① 新入社員の紹介（3月退職した職員の欠員補充）

- ・ 事業推進マネージャー：菊地 勇人（本日 6.16 付け採用）を紹介し挨拶

② 逸見 繁男 事務局長の退職（6月末日）～ 本人から説明や挨拶

～ ア) 下内 事務局次長を主に業務所管するが、潮風・ナイトインフォは事業推進担当が所管

イ) 今年度残期間の対外的な責任に係る部分は専務理事が兼務

ウ) 上記ア)から下内次長の業務を担当させるため、この先の総務担当を勘案し、総務担当マネージャー（or 主任）を補充するため求人する。

➡ 求人について了承

【その他、意見交換】

（C 理事）今年 11 月 1 日から免税制度のルールが変わるが、国での周知が遅れていることと外国人の売上が 2 割増加すると予想もある。外国人観光客から小樽が対応に遅れていると評判に繋がるので、協会に免税に関する窓口があると良いと考えるがいかがか。

（D 理事）本店では、危機的な状況と考えている。小樽で買い物をしないのではないかと考えられている。空港での体制が出来ていない可能性があり、時間的な余裕など、どう変化するか読めない。返金のためには手数料もかかると聞いている。

（マルシェ店長）マルシェ店舗の対応は準備して問題ないが、空港返金はどうなっているか不明。

（D 理事）手間を考えると国際線の中で買い物をするのではないかと考える。

（専務）周知については、役所とも相談して実施内容など検討する。

以上で令和 8 年 6 月の理事会を終了した。